

都議選後 初の定例議会で

和泉都議 代表質問行っ

都議選後、初の定例都議会が9月28日から開かれています。和泉なおみ都議は10月5日、日本共産党都議団を代表して本会議質問にたち、あらためてコロナ対策の抜本的強化をもとめるとともに、都がこの議会に都立・公社病院を独立行政法人化するための議案を提出したことに対し、強く批判し撤回を求めました。

コロナ対策の抜本的強化をもとめる

都内のコロナ感染者の現状 あり、整備に一定の時間のかかは、自宅療養と入院調整中の人の中等症II対応の臨時医療施設は依然として30000人を超 設の整備を、第6波に備えて急ぐ必要があることを提起しました。また、ワクチン接種と一体の大規模検査を行うべきことや事業者への十分な補償と都民の暮らしを守る支援の強化をもとめました。

都立・公社病院の独法化中止・「定款」撤回を迫る

さらに和泉都議は、都がこの難しい人を積極的に受け入れ深刻なコロナ禍のさなかに都 ている。都立・公社病院のコロナ対応に独法化しなければ解人化をすすめるために、法人の 決できない重大な不都合が何組織形態や業務内容を定める かあったのか、と迫りました。定款を議案として提出したこ また、すでに独法化された都とを強く批判しました。 の健康長寿医療センター（かつての都養育院）は、その後病床現在、コロナ病床の3割を確保 が161床減らされ、負担の重し、透析患者など入院の調整が い差額ベッドが大幅に増やさ

区長・区議選の勝利で



いよいよ総選挙も間近に迫りましたが、葛飾区では10月31日告示、11月7日投票の日程で区長選挙・区議会議員選挙が行われます。すでに1年半以上

上にあたるコロナ・パンデミックのもとで、これまでの政治をどう変えていくのか、いま国政から区政にいたるまできびしく問われています。特に葛飾区政は、23区内でどこもやっていない学校プール廃止という区民サービス切

梅田信利区議が区長選に立候補表明

梅田信利区議（颯新かつしか）が9月22日記者会見を行い、きたる区長選挙に立候補すると表明しました。

梅田区議は記者会見で「区長・区教委が一方的に決めた学校プールの廃止は白紙にします。」

○約931億円の立石駅北口再開発、約325億円の再開発ビル関連の区役所整備は見直します。

○児童相談所・一時保護所は民有地の定期借地（38年間の地代総額約10億円）ではなく、区内の区有地に整備します。



独法化反対行動に参加する(左から)大山とも子、とや英津子、和泉なおみ、尾崎あや子各都議

日本共産党 都議会議員
和泉なおみのさわやかレポート
 NO.62 2021.10
 和泉なおみ事務所 葛飾区東立石 3-25-8
 TEL 5671-0850 / FAX 5671-0851

○新金貨物線の旅客化は関係機関の協力を得て6年間で実現します。

などの政策をかかげました。